

福祉のかけ橋

平成18年7月号

第40号



亀田邸前庭の楠と草花の別天の本蔭に、五月初夏の長閑かな光を受けて雌の雄が卵子十二個温め抱いている。嬉しく微笑ましい情景である。
平成十八年五月三十一日 撮す

地域福祉に思うこと

南山見地区社会福祉協議会

会長 小橋外喜雄

今や日本は、かつてない急激な少子高齢社会の進行に伴い、福祉ニーズは益々多様化複雑化している現状を見るにつけ、福祉・医療・介護・健康づくりと老人問題は避けておれない状況になってきております。

平成十八年度より、南砺市福祉協議会では地域福祉推進事業の一端として、ケアネット事業に取り組むことが決定されましたが、元々当地区でも以前から取り組んでいる一人暮らし老人、高齢者夫婦等の見守り慰問等の事業です。

ケアネット事業とは、小地域単位として、近隣の人々がみまもり声かけ活動や、誰もが安心して住み慣れた地域でくらす地域づくりを進める活動です。

福祉の原点に返り今一度「福祉は家庭から」の合言葉で、困りごとの早期発見、早期対応、在宅福祉サービス利用の促進により誰もが安心して生活できる地域づくりでありたいものです。地域の皆様方のお一層のご理解とご指導をお願い致します。

第一回 八乙女福祉カレッジ教養講座

六月十三日、午後一時半から高齢者教室と合同で開かれた。

「だるま寺」の由来

常永寺住職 遠藤正信師

(学習1)
講話

常永寺は、能登の曹洞宗「総持寺」が
本山四百五十年程前開山、恩光寺(福野)
より住職が入り本家寺である。

宝暦九年(一七五九)同十二年、弘化元年(一八四四)明治三十一年(一八九八)の大火で類焼したが、翌年本堂が再建された。

四回の大火に遭いながら、本尊(秘仏の十一面観音)は、無事守られて来ている。檀家は、少しはあつたが今では一軒も無し。

初代住職は、百観音の信仰で四神、宝生如来(お金を生み出す)、青面金剛(お金、争い事に勝つ)、宝珠(金の玉)等から「氣」をダルマに入れて、人の願いを叶える……ことで達磨大師を仰ぐ。

講話の内から、信する願いは、人には強いものが有り常永寺は、ダルマ寺として信者によって支えられているようです。

(学習2)
保健学習
講話・実技

「そこ」が知りたい 健康長寿の秘訣

井波保健センター
保健師 宗井由栄子氏

- ・老化のスピードを落すのに、身体も頭も使う。
- ・調理する事は、頭と身の老化を防ぎます。
- ・脳卒中、転倒、骨折予防及び注意
- (実技)頭の体操……指曲げ、ゲーム等

転倒、骨折予防……各所の筋力アップ運動をする。
(Y・Y記)



各地で 環境美化活動

今冬は例年になく大雪に見舞われ何事も遅れがち。春の息吹も待ち遠しく感じられました。柔らかそうなサルビアとペコニアが届きました。やっと根付いた頃、2回もの井波風に見舞われましたが、花の快復を一日も早く待ちながら元気になるよう願っています。(武田十四子 記)



役員名簿

南砺市南山見地区
社会福祉協議会
(平19・3・31迄)

- | | | |
|------|-------|----------|
| 会長 | 小橋外喜雄 | 市社協評議員 |
| 副会長 | 箭原健二郎 | マージン園理事長 |
| 常務理事 | 須川義孝 | 民生委員 |
| 理事 | 松井泰範 | 民生委員 |
| | 前川文治 | |
| | 前川 諭 | |
| | 武田十四子 | V青葉グループ長 |
| | 嶋 和子 | 食改地区長 |
| | 蓮田 登 | 民生委員 |
| | 沢田武夫 | 地区町内会長代表 |
| | 池田澄子 | 地区老連会長 |
| | 林 みつ子 | 地区婦人会長 |
| | 岩崎保子 | V若葉グループ長 |
| | | 老連婦人部長 |
| | | V双葉グループ長 |

- | | | |
|-----|-------|------------|
| 理事 | 武田圭子 | Vサポーター |
| | 岩崎美津子 | V知る葉グループ長 |
| 監事 | 山本幸雄 | 人権擁護委員 |
| | 青山哲子 | 民生委員 |
| 評議員 | 前川敬秋 | 院瀬見第一町内会長 |
| | 前川明洋 | 院瀬見第二町内会長 |
| | 田中正博 | 院瀬見第三町内会長 |
| | 蓮田 登 | 院瀬見第四町内会長 |
| | 須川義和 | 東城寺町内会長 |
| | 池田 勲 | 清玄寺町内会長 |
| | 箭原 強 | 連代寺町内会長 |
| | 前田好一 | 志観寺町内会長 |
| | 前田 明 | 谷町内会長 |
| | 舟元一夫 | 戸板町内会長 |
| | 岩崎孝進 | 里領町内会長 |
| | 嶋 克則 | 川原崎町内会長 |
| | 山口賢治 | 沖町内会長 |
| | 斎藤貞夫 | 南山見新町内会長 |
| | 岩崎保子 | 母子寡婦福祉会 |
| | 松長郁夫 | 遺族会 |
| | 吉田吉明 | 身体障害者協会 |
| | 前川幸雄 | 青少年育成 |
| | 才川昌一 | 南砺市民会議 |
| | 嶋 敬子 | 児童クラブ育成会長 |
| | 篠原ゆか | 男女共同参画推進員 |
| | 山田睦子 | 母親クラブ会長 |
| | 高嶋好美 | 南山見保育園長 |
| | 高倉廣子 | 南山見保育園長の会 |
| | 豊川市雄 | 花と緑の銀行 |
| | 武田東洋子 | マージン施設長 |
| 参与 | 滝田栄三 | 井波連合 |
| | 澤田武夫 | ボランティア会長 |
| | 才川昌一 | 南砺市南山見公民館長 |
| 顧問 | 武田清信 | 自治振興会長 |
| | | 南砺市市議会議員 |
| | | 前社会福祉協議会会長 |

南山見地区社協決算及び予算

事業年度 平成18年4月1日～平成19年3月31日

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	前年実績額	本年度予算額	科 目	前年実績額	本年度予算額
会 費	155,000	150,000	会 議 費	30,054	35,000
補 助 金	837,000	685,000	事 務 費	64,671	60,000
特 別 会 費	29,000	25,000	事 業 費	901,572	938,000
繰 入 金	0	100,000	負 担 金	30,220	35,000
雑 収 入	45,591	35,000	諸 費	34,640	40,000
繰 越 金	193,440	188,874	予 備 費	0	75,874
			繰 越 金	198,874	0
計	1,260,031	1,183,874	計	1,260,031	1,183,874

平成18年度 南山見地区社協事業計画



福 祉 事 業 内 訳	補 助 金	金 額	摘 要
1. 社会福祉活動事業	13万+1.5万	305,000 円	南砺市・高齢者サロン
1) 広報「福祉のかけ橋」の発行		90,000	年間3回発行
2) 感謝激励		0	
① ミニ託老所 敬老の集い		155,000	合同ミニ託老所 敬老の集い
② 歳末見舞		20,000	対象者 菓子箱等
3) 一人暮らし老人 友愛訪問		10,000	花鉢贈呈 対象者10名@1,000円
4) 福祉活動推進費		10,000	地区文化祭費用
5) 福祉を耕す技能研修		0	
6) 保育所園老人 施設交流		10,000	保育所マーシ園 歳末見舞等
7) 先進地視察事業		10,000	先進地福祉視察
2. 地域総合福祉対策事業	25万+18万	493,000	地域活動推進事業 高齢者サロン
1) ケース検討・ニーズ調査		5,000	
2) 単身老人会食サービス		20,000	年間1回実施 ミニ託老世話方ボランティア
3) 緊急カード整備費		5,000	
4) ミニ託老所育成費		120,000	@20,000円×6単位 ミニ託老所
5) 地域福祉サービス活動		10,000	
6) ボランティアもう一人運動		15,000	マーシ園作業手伝い 窓拭き
7) 環境美化活動推進費		5,000	緑化 花事業
8) 在宅介護者リフレッシュ研修		95,000	研修 その他
9) 三世代交流の集い		10,000	南山見公民館共催 分担金
10) ボランティア活動支援		28,000	活動支援 4グループ @7,000円
11) 高齢者サロン		180,000	高齢者サロン@30,000×6単位クラブ
3. 小地域ふれあい交流事業	10万+1万	140,000	歳末たすけあい配分金・交通安全協会
1) 交通安全支援事業		15,000	交通安全マスコット材料費等
2) 八乙女福祉カレッジ			
① 福祉コース		75,000	県政バス
② ミニ託老世話方研修		20,000	ミニ託老所世話方会食交流会
③ 講師派遣		30,000	ミニ託老所 6単位クラブ×@5,000円
合 計	68.5万円	938,000	

平成18年度 南山見地区社協事業経過

(平18. 6. 20まで)

年月日	実施事業	場所
H18. 4. 13	理事・監事合同役員会 (平成17年度決算及び事業実施報告)	南山見公民館
4. 17	監査会 (会計監査)	"
4. 18	地区社協事務担当者会議 (会長・事務局長出席)	福祉センター
4. 20	広報福祉のかけ橋 39号発行	地区内
4. 23	地区社協総会・17年度事業・決算報告・18年度事業予算審議	南山見公民館
4. 24	マーシ園評議員会	マシ園
5. 11	老人クラブ執行部・地区社協執行部との打ち合わせ会開催	南山見公民館
5. 18	地区社協事務担当者会議 (会長・事務局出席)	南山見公民館
5. 23	平成18年度新役員理事・監事・合同役員会開催	南山見公民館
5. 26	社協支所運営委員会	福祉センター
5. 30	社協評議員会	"
6. 1	花鉢苗配布・緑花関係事業 (ボランティア)	地区内
6. 7	地区社協事務担当者会議 (会長出席)	福祉センター
6. 13	高齢者学級社協合同学習会	南山見公民館
6. 16	広報委員会 (福祉のかけ橋)	"
6. 20	理事監事合同役員会 (ケアネット活動)	"

当面の行事案内

① 合同ミニ託老所 『敬老の集い』

九月二十四日(日)
午前十時〜午後三時頃まで
八十歳以上の高齢者招待
場所 南山見公民館

② 第十八回 ボランティアもう一人運動

十月上旬実施予定
場所 マーシ園

『ケアネット活動』の紹介

暮らしの安心……求められる福祉活動
地区を基盤とした福祉活動について、よりきめ細やかな活動がもたられてきています。地域総合福祉推進事業については、これまでの交流事業に加えて個人をチームで支援するという活動がぐみ込まれました。

これからは、地域総合福祉推進事業(ケアネット型)となり、「交流事業+小チームでお互いに来ることを支援し合う内容見守り・話し相手・草むしり・ごみ出し等々」

④ 第二回八乙女福祉カレッジ

十一月中旬予定
南山見高齢者学級・南山見地区社協合同学習会
学習1 交通安全教室
講師 富山県警・南砺警察署
悪質商法・防犯・詐欺対策等の学習会
学習2 保健学習
講師 未定 保健センター
演題 未定
場所 南山見公民館

このケアネット活動をささえるため、社会福祉協議会では地域福祉ネットワークを
ク事業を
実施し、専門職等との連携により、
多様化する課題に対応していくことになりま
した。
(事務局記)



編集後記

あじさいの花が雨に映え、ひとさわ鮮やかに輝く頃となりました。今年、家族そろって、ナスやトマト、きゅうりなどの苗を植えました。それぞれにかわいい花もつけ、きゅうりを五〜六本収穫して喜んでいたのもつかの間、あの六月の井波風で、見るも無残な姿に……。それでも少しは収穫できないものかと、これから智恵をしぼって、生き返り作戦を練りたいものです。(愛菜記)

号数	第四〇号
発行	平成十八年七月
所在	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社協

◎ 読んだら綴りましょう

③ 県政バスの案内

社協として「県政バス」利用は十人未満の人数制限から、団体参加を中止させて戴きます。

もし参加されたい個人、グループの方が有りましたら手続き等は致します。申し込み締め切りは八月一日から八月十五日までです。

港めぐり(10/11・水)定員43名
歩きやすい靴で参加・昼食雨具
持参(入館料三〇〇円)
きときと魚(10/26・木) 定員30名
長靴持参・昼食は用意します。
(入館料一五〇〇円)

詳しいことのお尋ねは社協事務局
須川(八二・二三〇四)まで
(事務局記)